

🍡 今日も訪問へ行く！ 🍡 節分

今回の訪問では、ちょうど節分の時期であったため春が待ち遠しく思いました。



脳梗塞発症後、手先が上手く動かせず、
しかし懸命に訓練されたので、小さな色紙に
和紙で2月3日の節分飾りを制作されるまでに
回復されています。

そのお姿に、私たちはとても喜んでいきます。



がお~

「がお~」とお面をかぶり、鬼に
なって楽しませて下さいました。
私たちが訪問した時には、いつも
楽しませようと、そのお心に感謝
するばかりです。

※許可を得て掲載しています

2月3日の節分とは、季節を分けるという意味で立春（2月4日）の前日をさします。

「鬼は外、福は内」と豆（炒った大豆）をまいて、邪気を祓った後に、年齢の数だけ豆を食べて、1年間の幸せを祈ると言われています。

これは、米と同じエネルギー源で霊力を持つとされる豆をまくことで、病や災いを祓い、更にその豆を食べることで力をいただけると考えられたからです。



訪問看護ステーション野の花は、節分の豆のごとくより一層の質の向上を目指して、学び・わかちあい・讃えあい、看護とリハビリテーションを提供してまいりますので宜しくお願いいたします。

✿訪問看護ステーション野の花 所長：丸山節子✿